

中央3区医介塾

毎月第2金曜日

医介塾とは・・・

現在、北は札幌から南は宮古島まで全国約36か所で約1200名の方々が参加している交流会です。『塾』とは名乗っておりますが地域の医療・介護・福祉に興味のある方々の自由な交流の場です。中央3区とは中央区・千代田区・港区になります。

皆さまが気持ち良くご参加いただく為に
ご協力をお願いしています

- [1] 名刺の前に乾杯を!
- [2] 初参加の方は緊張して参加しています。
2回目以降参加の方は、進んでホストをお願いします。
- [3] 飲食はセルフサービスが基本です。
配膳のご協力をお願いします。

看護師 特定非営利活動法人 CIMネット/理事
おおつ ようこ

大津 陽子さんにお話しいただきます

～現役看護師が語る～

**超高齢化社会で笑顔の日々を過ごすための
画期的な取組み『寄り添いボランティア』とは**

～人は互いに寄り添いながら生きている～

人生100年時代。私たちはどのように生きどのように死ぬのか？最後まで自分らしく生き、死に方も自分で選択する。こんな事考えた事があるでしょうか？(ACPの事も一緒に考えていきましょう)コロナ禍の中、社会のあり方も変わってきました。高齢者の通所施設は感染予防として閉鎖するところが増え、孤立化が進み、笑顔がどんどん減っていきました。

施設にボランティアが入れない日々が続く中、私たちは、認知症とその家族の方達の居場所を守ろうと認知症カフェを続けました。この活動は、社協が活動の場を提供してくださり、CIMネットのスタッフやボランティア協力者の皆さんが助けてくれて継続できました。

1人ではできない事を続けてこられたのは、私も1人ではなかったからです。

この活動が東京分教場開設につながりました。

東京分教場とは、仙台敬老奉仕会の分教場の事です。理事長である元東北大学医学部長の吉永馨先生が提唱されている「日本にボランティア文化を」の東京版です。

NPO法人CIMネット理事長と
吉永先生の強い思いが寄り添いボランティアの原動力、
“人は互いに寄り添いながら生きている”

笑顔の日々を過ごす為にはどんな弱者も孤立しない社会の仕組みが必要です。欧米ではステータスとして認められている社会活動であるボランティア活動、その地の文化に根付かせましょう。興味を持っていただけると嬉しいです。



2023年2月10日(金)

19:00～21:30

場所: LOTO BLU Italiana TOKYO

中央区築地5-6-4

浜離宮三井ビルディング1階

大江戸線「築地市場」駅 A1出口 徒歩4分

会費: 5,000円(イタリアン/飲み放題)



※領収書お渡しいたします

定員 **30** 名様

※三密を避け75名のお部屋にコロナ対策OKです

地域包括の切り札 学んで食べて 繋がる場所へ



副塾長
田和真由美

副塾長
笹島 淳一

塾長 一言 奈津江

問合せ先

080-9410-2282 (ひとこと)

E-mail

hitokoto@globalcare.jp

医介塾HP www.ikai.or.jp/